

多くの人に支えられて生きている自分

【時計は二つの針を動かすのに、その裏側にはたくさん部品が隠れている。それは皆さんも同じ。多くの人に支えられている】



梅雨が明けました。これから暑い夏がやってきますが、みなさんは暑さに負けず元気よく生活してくださいね。

今日は、こんなものを持ってきました。

これは何かわかりますか？　そうです。時計ですね。

時計には、二本の針がついています。この二本の針が動いて時を知らせるわけですね。三本ついている時計もありますが、この時計は二本です。

時計の裏側はどうなっているのでしょうか。

ここに電池と黒いカバーがあります。このカバーをとって中をのぞいてみましょう。

なんか歯車とかいろいろな部品がありますね。

もう少し拡大してみましょう。小さな歯車や大きな歯車、そのほかにいろいろな部品があって、それぞれが働いています。

時計は、二本の針を動かすために、裏側にたくさんのものであって、それぞれの働きをしているんですね。



このことは、私たち人間にもいえることなんです。

私たちが無事に生活できるのも、多くの人のおかげなんです。みなさん一人一人は、いろいろな人のおかげで、毎日無事に生活できているんです。

さて、みなさん姿勢をよくしてください。目を閉じてください。外の風の音が聞こえますか。

みなさんはいろいろな人のおかげで、今こうして生活できています。みなさんを支えてくれている人を、頭の中に思い浮かべてください。お父さんやお母さん以外にもたくさんいると思いますよ。自分が今こうして入れるのは、この人のおかげだ、という人を頭の中にできるだけ多く思い浮かべるのです。

始めてください。 （一分間） 終わりです

たくさんの方が思い浮かびましたか。

自分を支えてくれている多くの人に感謝の心を持って生活できるといいですね。